

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度(令和2年度)		科目名	特別講座1	
科目基礎情報							
開設学科	ITスペシャリスト科		コース名	モバイルアプリ専攻		開設期	前期
対象年次	1年次		科目区分	選択		時間数	15時間
単位数	1単位		開講時間	時間割外		授業形態	講義
教科書/教材							
担当教員情報							
担当教員	白幡知之・煤孫統一郎			実務経験の有無・職種	有・システムエンジニア		
学習目的							
学生が最新技術動向を業界のプロフェッショナルから聴講し、見識を広めることを目的とする。ITの技術は転換期にあるため、今後必要とされる人材は、知的好奇心を持ち、興味を持った事柄についてはその深層まで探究することができる人間である。さらに、多様性が求められる昨今、学生とは異なる環境にいる人との交流を持つことが多様な価値観を持つ他者への理解につながる。本講義では学生の知的好奇心を刺激すること、他者に対する想像力、発想力を養うことができる。							
到達目標							
学生が本講義を聴講することで、最新技術動向に深く関心を持ち、主体的に勉強会、カンファレンス等に参加するようになることを目標とする。さらに、就職活動をする上で学生自らの目指す業界、人材像を定めることができるようにする。ダイバーシティーが求められる時代に沿って多様な価値観を持つ他者に対して、想像力を持って接し、思いやりを持つことを目指す。また、聴講レポート作成を通して文章作成能力を向上させ、情報を整理して発表するための論理的思考力を養うことを目標とする。							
教育方法等							
授業概要	キャリアサポートブックに沿って就職活動の流れと書類の作成方法について学ぶ。まずはじめに自己分析を行い自分の興味・志向を確認する。次に業界と職種を理解し自分が進むべき方向を見定め、企業へのエントリー方法と履歴書の書き方を学ぶ。さらに筆記試験と面接試験の概要を学び後期に受講する「キャリアデザイン2」の実践的学習につなげる。筆記試験対策として毎回「就活ドリル」の問題を演習する。一般教養・SPI・面接対策 履歴書・作文作成。						
注意点	本講義では学生が主体的に学習する姿勢を重視する。具体的には事前調査の精度、外部講師への積極的な質問、関わりを評価する。聴講後のレポートには、聴講内容を羅列するだけではなく、自らの考えや新たに学習した事柄について調査した結果等を記載することを求める。講義中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。講義に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する				
	小テスト	0%					
	レポート	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画(1回～5回) 1回(3)時間 ※45分を1時間とする							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	事前調査			聴講テーマにそった事前知識を調査し、情報を整理することができる			
2回	事前調査報告			事前調査によって整理した情報を他者と共有するために説明、発表することができる			
3回	聴講			知的好奇心をもって聴講し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる			
4回	聴講結果報告			聴講内容を振り返り、新たな知識を定着させることができる			
5回	聴講結果報告・まとめ			結果報告、自ら調査した事柄を他者と共有するために、情報を整理して説明することができる			